



近畿支部会報2019年6月号



3月の日本サーバス国内会議で、Htさんが日本サーバス会長になりました。私、Akは会計でしたが、近畿支部長をすることになりました。近畿支部に入会して7年目です。以前は、大阪府和泉市に住んでいました。2年前、退職を機に、義母と同居をするため、京都府久御山町に引っ越しました。義母に、サーバスの活動を理解してもらえるか不安でした。トラベラーたちが、記念に90歳の義母と一緒に写真を撮っていました。義母の踊りのビデオを見たりしてくれるので、義母は喜んでいました。別れ際には、「いつまでもお元気でいてください。」と、声をかけてもらっています。

私は、京都検定を目指して歴史の勉強をしています。京都検定のテキストを見ながら、Webサイトをチェックして、神社仏閣拝観や歴史の講演会、京都新聞からのイベントなどに参加しています。庭園には四季折々の表情があり、何度となく足を運ぶようにしています。また、お友達から茶道のお話を聞く機会にも恵まれ、曜変天目茶碗を見に行きました。

支部会員の交流深めながら、近畿支部の活動が充実していくことを願っています。まだまだ、分からないことが多く、お助けいただきますようお願いいたします。

支部長退任のご挨拶 Ht

私がサーバスに入ったのは非常に昔です。その時はまだメールと言う便利な手段がなく、相手とのコンタクトも郵便でした。相手に着くのに1週間、こちらに返事が来るのに1週間という、今では考えられないホスト探しでした。その後、私は登山に夢中になってしばらくサーバスを退会していました。再入会したのは2008年、介護している母が旅行好きだったためです。

再入会してすぐ会計をと言われました。サーバスにはお世話になっているので、介護のため外出は自由に出来ないけれど、会計なら家で出来るとお引き受けしました。2009年の暮れ、大学でのお仕事をされていた支部長さんが、「文部省の事業を引き受けたので忙しく支部長が出来ない。Htさんに代わってもらおう」と言われました。とても私には出来なかったのですが、それ以外はないとのことで引き受けたのが支部長の始まりでした。その後今日まで非常に多くの会員の皆様に助けていただいて、長きにわたって何とか支部長を努めて来ることが出来ました。会員さんの中には私より早くから会員でいらっしゃる方もいられます。お目にかかったことも無い方もいられます。旅行にいかれたり、例会に参加して下さったり、トラベラーの受入れをして下さったりと良く活動して下さる方もいられます。形は違っても、サーバスの縁を大切に、支部を支えて頂いていることをいつもとても感謝していました。

皆さんもご存じのように、このたび日本サーバス本部役員を、「支部単位で2年ずつの交代で行う」ということになり、近畿支部が今年から2年間担当する事になりました。私が覚悟を決めて日本サーバス会長を引き受けたように、Akさんも覚悟を決めて気持ちよく支部長を引き受けてくださいました。

支部会員の皆様、今日までのご協力本当にありがとうございました。今後は、今まで私を支えてくださったように、新しい支部長のAkさんと楽しい支部活動を作っていただけるよう、どうぞよろしく願いいたします。

今回の会報は、次の内容でお届けします。

1. 例会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	堺市 O.N
議題討議	京都市 H.T
2. トラベル報告・・・・・・・・・・・・・・・・ポルトガル・スペイン	京都市 W.H
3. トラベラー受入れ報告・・・・・・・・4月イスラエルゲスト	交野市 S.S
4. お知らせとお願い・・・・・・・・・・・・・・・・	支部長

1. 例会報告

2019年5月18日

サーバス近畿支部例会報告

堺市 O.N

今回の例会は堺で行いました。

参加者はAさんご夫妻、Htさん、Tmさん、Onの5名でこぢんまりとした例会でした。

11時開店と同時にJR堺市駅直結のショッピングビルにある和食店に入り昼食をとりながら先ずHt会長から3月の国内会議の報告、SOLへのログイン率がまだ少ない話、サーバスユースの活動に積極的に取り組むにはどうすれば良いか、問題のあるトラベラーの事など話し合いました。問題のあるトラベラーに関しては本部会報5月号にも掲載されています。



例会後は建物のすぐ隣にある公園で満開の薔薇園を覗き、Atさんの車で約15分の南宗寺を訪ねました。ボランティアガイドさんの説明で徳川家康の墓(?)、千利休の供養塔、枯山水庭園、お茶室実相庵、八方睨みの龍の天井画等を見学しました。

議題の討議

(報告 H.T)

国内会議の報告

議事録にそって国内会議のことを報告し、以下の事について討議しました。参加者が少なかったので結論は出していません。

1) SOLのログインについて

国内会議の時点で近畿支部は会員40名中SOLにログインしている人は28人でした。今後会員情報等はSOLが中心になるので、SOLのログイン率を上げると言う事はよく理解できます。一方、支部会員の立場から考えると、SOLにログインする必要がある人は既にログインされているだろうと思われます。今までには非常に活動されていて今はそんなに活動しないが、サーバスの縁を大切にして、協力して下さっている会員の方も多くいられます。その方たちはSOLにログインしなくても多分不便は感じていないだろうし、そういう方たちのログインをどうするか課題だと話し合いました。

2) 「各支部の繰越金の上限を設け、上限をとび出した分は本部に財源としてプールしておいて、余裕を

持って使えるという方向を出してはどうか。」について

近畿支部では節約して今の繰越金がある。これは支部の財産であるので繰越金があるからといって本部に出すと言う考えには賛成しかねる。なぜ本部にプールしなければならないか、プールしたお金をどのように使うか、もう少し具体的な案を示してほしい。という所で今回は終わり、次の国内会議までにもっと話し合おうという事になりました。

2. トラベル報告

ポルトガル・スペインを旅して

京都市 W.H

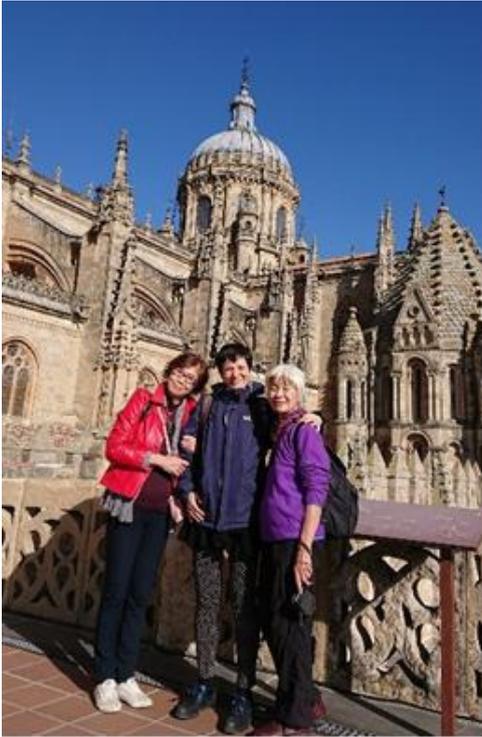
今回もHtさんからお誘いを受けポルトガル スペインの旅〜いざ出発と意気込む矢先に初日のリスボンのホストが入院という知らせでした。とりあえずリスボンに着きホテル予約。その日の夜はホテルマンお勧めのファドが聞けるお店に夕飯兼ねて行きました。ファドとは日本の演歌のようなもので素晴らしい魅惑的な歌声でした。後で社会の底辺の人々の歌だと聞いて哀愁帯びた納得のメロディでした。次の日のリスボンはそれぞれで観光地を訪れ楽しみました。

そしてコインブラへ。最初のホストCさんが、お仕事帰りに駅まで車で迎えに来てくれ、手作りティピカル料理でもてなしてくれました。翌朝もお勧めスポットまで送っていただきました。世界遺産の大学の街コインブラは、ハリーポッターに出てきそうな見どころ満載の建物、特に図書館は言葉を失うほど素晴らしかったです。次の町はアベイロ、郊外に住むホストの娘さんのお宅は憧れのプール付き、広いお庭の奥にはポルトガルのシンボルマークの鶏が数匹、そして三人のお孫ちゃんはハンサムボーイばかりで、素敵なお家にぴったりの素敵なファミリーでした。残念ながらその日の卵の収穫はゼロでした。

アベイロでは船に乗って町並みを眺めたり〜Htさんは子供みたいにはしゃいで可愛かったです。さらに北上しポルト（マイア）へ、車で出迎えてくれたIさんの助手席にはコインブラのCさんが！ここではSERVASメンバーの集いに仲間入り。次の日もリヨンから訪れていたAさんやEのお姉さん達とポルトガル生誕の地ギマラインスヘドライブ。そしてIさんの車で次のホストMさんのお宅へ。Mさんは陶芸の先生で、日本の若い生徒さんが弟子入りしていて夕食は盛り上がりました。次の日工房も見学させていただき、お土産の習字の筆も喜んで頂けました。

ロケーションのいいドウエロ川を車窓から楽しみながらタブアッソに電車移動。そこではサプライズなことが！小さな田舎町タブアッソには小中高一貫校が1つだけ、ホストのMさんはその先生で私達に折紙を子供達に教えてほしいと依頼があったのです。Htのわか折紙教室、小学生と中学生のクラスに鶴とかぶとを教えました。ティータイムでは同僚の先生達とも気さくにお話したり、写真を撮ったりSERVASを超えた交流に気持ちが高ぶりました。私は自信がないままに挑み





ましたが、真剣に折紙に取り組む素直な子供達がすごく可愛く、素敵な時間を共有出来た事は生涯の思い出になりました。

いよいよポルトガルからスペインサラマンカへのバス移動。サラマンカにはホストのPiさんは義理のお兄さんの具合が悪く不在だったので、代わりに友人のEさんが迎えに来てくれました。実は彼女たちは昨年12月来日されていてHtさんも私も出会っていたので、Piさんは残念でしたが、Eさんとの再会も今回の旅の楽しみでした。Eさんのお料理の盛り付けは才能ありで、朝の絞りたてフレッシュジュースは最高！Eさんのご両親ともドライブを楽しんだり、私達にいっぱい付き合ってくれて、彼女曰く、ゲストの喜びが私の幸せだと～感謝以上に感動もんでした。

この旅も終盤更に南下アンダルシア地方セビージャへ。セビージャのホストはいつも笑顔のママにフラメンコ大好き娘Paそしてパパ、Paは私達の要望に答えフラメンコを披露してくれました。そしてお部屋はアニメ好きPa仕様であまりの可愛いさに思わず歓声をあげました。

着いたその日はパパの車でスペイン広場へ、七色に変化する噴水が黄昏に映えて美しかったです。陽気なママはゴシック建築大聖堂、宮殿、そしてヒラルダの塔と一緒に登ってくれたり終日私達につきあってくれました。ママは英語が苦手でしたが、言葉の壁があってもお互い楽しい気持ちは分かり合えるものだと思います。

そして最後の町カディスへ、この町に来た目的はお祭りを見ることでしたが、本番は後日と知って楽しみにされていたHtさんはちょっと落ち込まれてましたが、プレお祭りで十分ノリノリのHtさんも又可愛かったです。

再びリスボンに向かいましたが、ホストと行き違いがありホテル泊まりとなりました。最後の観光はリスボンから電車で40分の世界遺産の町シントラへ、城壁を登り眼下の素晴らしい景色に疲れも忘れるほどでした。

全日程傘いらずの好天に恵まれ、今回の旅もホストの心からのおもてなしに私達の旅は彩られ、感謝の気持ちでいっぱいです。次のホストはどんな方だろうとワクワクの毎日で長い旅もあっという間、お勧めのバカヤロー？を食べたり、タパスを飲み歩いたり、ベサメムチョを歌ったり最高の思い出作りができました。



3. トラベラー受入れ報告

4月イスラエルゲスト受入れ

交野市 S.S

以前、イスラム教の学生を1ヶ月下宿の受け入れをしたことがありました。一ヶ月は長かったし、豚肉はダメということで、鶏肉か牛肉でウインナなどにも豚が入っていてもだめで困ったことがありました。

彼たちもメールで豚肉とシーフードダメと書かれていました。シーフードもダメって何作ったらいいの？と困ってしまいました。

だから、お顔を見るまではチョット憂鬱でした。でも、大雨の中やってきた彼たちを見たら、その気持ちは吹っ飛んでしまい、すっかり旧友にあった気分でした。

でも、帰る前の日に

「日本のお寿司はおいしい」というので、

「でも、あなたたちはお魚は食べられないでしょ？」というと、お魚は大好きだけど 甲殻類の海老やカニはダメということでした。

とにかく、近頃の私の受け入れスタイルは食事作りと夜のおしゃべりが中心で、観光案内はしていません。若いときは一緒に行く楽しみもあったのですが、行ってらっしゃい！送り出してます。



4. お知らせとお願い

支部長

* 次の例会は2019年10月13日です。詳しくは追って連絡しますので宜しくご予定下さい。

* 2019年度サーバス年会費（一般3000円学生2000円休会者B1000円）をまだ送金されていない方は至急次の口座へ宜しくお願ひします。

郵便振替払い込み 口座番号00990-6-33645 加入者名日本サーバス近畿支部

以上